

SKYLIGHT 〈今月の焦点〉	大型ミリ波サブミリ波干渉計 (LMSA) 計画と 国際大型干渉計構想	石黒正人 131 川辺良平 阪本成一 福井康雄
EUREKA 〈研究紹介〉	銀河中心領域の高密度分子ガスと星形成	河野孝太郎 138
天球儀 〈読物〉	「しし座流星群」四方山話	阿部新助, 渡部潤一 146 海老塚昇
ASTRO NEWS	超強磁場中性子星 (マグネター) の発見	村上敏夫 152
シリーズ	《 ^ま 天空翔ぶ天文台 (3)》 宇宙ステーションからX線観測 全天X線監視装置 MAXI	三原建弘 154
雑報	「宇宙探求のフロンティアと LMSA」	156
	好きな生徒にインプレッシブな経験を!	158
日本天文学会 1999 年春季年会プログラム		163
寄贈図書リスト		189
月報だより		189
星空市場		201

[表紙説明]

国立天文台と日本の電波天文学研究者グループが中心となって計画している大型ミリ波サブミリ波干渉計 (LMSA) の想像図。口径 10 m の高精度アンテナ 50 台をサブミリ波観測に適したチリ北部の標高約 5000 m の砂漠地帯に設置し、超高感度受信機と超広帯域分光相関器、位相補償技術などを新たに開発して導入することにより、波長 4 m から波長 350 ミクロンの波長域で最高 0.01 秒角という高い解像度と高い感度を実現する。星間塵による減光の少ないミリ波・サブミリ波帯の電波を LMSA を用いて高い解像度で観測することにより、宇宙、銀河、太陽系、および生命の起源について、大きな観測的手がかりを得ることができる。なお、イラストは池松均氏による。

(SKYLIGHT 参照)

(表紙イラストレーション：藤居保子)